

### 北秋田市が最優秀賞を受賞

第12回あきたふるさと手作りCM大賞

北秋田市が「第12回あきたふるさと手作りCM大賞」で最優秀賞に輝き、12月16日に主催者であるAAB秋田朝日放送の土田修取締役が市役所を訪れ、津谷市長に最優秀賞のトロフィーと副賞の目録を手渡ししました。

CM大賞は、県内の自治体が手作りで30秒間のCMを制作するもので、「メッセージ性」「オリジナリティ」「インパクト」「プレゼンテーション」について審査し、副賞としてスポットCMがAAB秋田朝日放送で放映されます。



▲最優秀賞を受ける津谷市長と北秋田まると体験会議事務局の皆さん

うございます。このCMは県内では年間365本と東北5県でも放送されますので、たくさんの方にいただければ北秋田市に来ていただければなどと述べました。

津谷市長は「北秋田市は私たちが生まれ育った地域ですが、意外と良さをわかっていない部分もある。市民の方でも森吉山に行ったことがない方も結構いると思うので、CMを見て自分の市にもこんないい場所があるんだと感じてほしい」などと感想を述べました。

今年の北秋田市のテーマは「山笑い、森吉山に咲く笑顔」。制作した北秋田まると体験会議事務局の皆さんは「撮影日が悪天候の予報で急きよ雨を生かしたものに變更し『北秋田市の豊かな自然や文化は、雨と雪などの水の恵みによって成り立ち、自然の力を北秋田の人たちは笑顔に変えている』というストーリーにした」とエピソードを述べたほか、「受賞を地元の人に喜んでもらえたのが嬉しい」などと喜びを語りました。

北秋田市は第3回大会から参加し、最優秀賞は平成18年以来2回目の受賞となります。

### 観光地づくりに理解を深める

山田桂一郎氏講演会

まちづくり観光研究所主任研究員で、内閣府、国土交通省、農林水産省の「観光カリスマ百選」に認定されている山田桂一郎氏の講演会が、12月20日に森吉コミュニティセンターで開かれ、市内外から参加した約70人が、観光地づくりについて理解を深めました。

講演会は、森吉山阿仁スキー場を運営しているNPO法人森吉山（片岡信幸理事長）が、森吉山魅力創造事業の一環で開催したものです。

はじめに片岡理事長が「現在、森吉山を中心にした観光振興プロジェクトを県と市が協働で進めている。



▲約70人が参加し、観光地づくりについて学んだ講演会

私たちは、森吉山などの地域の宝を更に良くして、後輩や子どもたちに受け継いでいく義務があると思っています。今日の講演を通して、地域を良くしなければならぬと思う人が1人でも2人でも、でてくることを期待している」などとあいさつしました。

この後、山田氏が「観光・物産・北秋田のおもてなし」観光地から感幸地へイメージアップ計画」をテーマに講演しました。

山田氏は「メーカーは、はやればはやるほど設備投資し、ロボットが働くが、観光サービスは、スキー場や旅館・ホテル・民宿、飲食店などが人を雇う」などと述べ観光が雇用に結びつくことを説明しました。また、観光客は「遠くから来る人ほどお金を使う気満々で来る」とし、遠くから人を呼ぶ取り組みの重要性を話しました。さらに、北秋田市の人口が平成12年から平成22年までの10年間で約5600人減り、消費額が約70億円減ったことが試算されると分析し「地域の人が、市内で1%でも多く消費することが重要」と強調しました。

### 市のセールスマンという自覚で

津谷市長年頭の訓示

平成27年の仕事始めを迎えた1月5日、市役所本庁舎で津谷市長が幹部職員ら約80人を前に年頭の訓示を行い「職員のやる気と本気を大いに期待したい」と喚起しました。

津谷市長は「昨年は本県初の全国どぶろく研究大会に始まり、阿仁熊牧場のリニューアルオープン、市政10周年記念式典、国民文化祭など大きな行事が続き、それぞれ大きな成果を収め、北秋田市を広く県内外に発信することができた」などと昨年を振り返りました。

また、今年について「新年度が市総合計画の最終年度であることから、



▲幹部職員らを前に年頭の訓示をする津谷市長

これまでの成果と課題について検証と分析をし、今後の目指すべき将来像の指針としての新たな総合計画の策定に、じっくりと腰を据えて取り組む大事な年」と述べるとともに、「北秋田市としても国が唱える地方創生という大きなうねりに乗り遅れないよう、市の創生に向かってスピード感を持って取り組んでいかなければならない。すなわち、超高齢化人口減少時代の地域コミュニティの維持と、地域の支え手担い手の確保としての定住促進と雇用の確保、雪対策や通院・買い物弱者といわれる市民への足の確保や支援策などには最も力を入れていかなければならない」と強調しました。

さらに、市には歴史や文化、観光資源、森林資源、工業製品や工芸品など数えきれないほどの売り込むべき宝がたくさんあるとし「宝をどんだん外に向かって発信していくため、全員が市のセールスマンという自覚でまい進してほしい」と職員に奮起を促し、最後に「市民から信頼され北秋田市政にご協力いただけるような仕事を一緒にしていこう」と呼びかけました。

### 市長ダイアリー

◇12月16日～1月15日

12月16日(火)▽第12回あきたふるさと手作りCM大賞伝達式(本庁舎)

▽からまつの会寄付金贈呈(本庁舎)▽伊東和子氏東北地区社会教育委員連絡協議会表彰受賞報告(本庁舎)

17日(水)▽北秋田市行政評価委員会答申(本庁舎)▽北秋田市営業師山スキー場開き、安全祈願祭(同スキー場ヒュッテ)

19日(金)▽平成26年北秋田市議会12月定例会本会議(議事堂)

22日(月)▽阿仁診療所整備検討委員会報告書提出(本庁舎)

24日(水)▽省庁訪問(東京都)

25日(木)▽部長会議(本庁舎)▽定例記者会見(本庁舎)▽高橋久雄氏厚生労働大臣表彰受賞報告(本庁舎)

26日(金)▽各庁舎あいさつまわり(各庁舎ほか)

1月1日(木)▽第34回北秋田市元旦マラソン開会式(中央公民館)

2日(金)▽大太鼓叩き初め(大太鼓の館)

3日(土)▽平成27年坊沢公民館「新春交流会」(坊沢公民館)▽七日市公民館平成27年新春交流会(七日市公民館)

4日(日)▽平成27年北秋田市消防出初式(文化会館)

5日(月)▽年頭の訓示(本庁舎)▽山田町派遣職員市長報告(本庁舎)▽北秋田市周辺衛生施設組合年頭の訓示(衛生センター)

8日(木)▽第38回北秋田市新春交流会(中央公民館)

9日(金)▽平成26年度北秋田市教育センター所員発表会・教育講演会(文化会館)

10日(土)▽北秋田地区交通指導連合会査閲式(上小阿仁村)▽北秋田地区防犯指導連合会査閲式(上小阿仁村)▽「のれそれ年末年始大売り出し」大抽選会(合川農村環境改善センター)